

草の根 通信

VOLUME

107

Kusanone Tsushin

[2021年6月発行]

足摺岬



ミリセント図書館



ジョン万次郎生家

フェアヘブーン・
ニューベットフォード



速報!

2023年日米草の根交流サミット開催地はオハイオ州に決定!

アメリカでのポスト・コロナ第一回目の草の根交流は、セントラルオハイオ日米協会との共催で、州都コロンバスを中心とした地域で行われます。芸術、文化、音楽、グルメなど、オハイオの魅力を続々と紹介していきます!

オンラインイベント続々開催!

ホームページおよびFacebookページで随時ご案内しております。

<http://www.manjiro.or.jp/>

<https://www.facebook.com/manjiro.grassroots/>



コロンバス

特集

ウェビナー「万次郎トレイル 土佐清水～フェアヘブーン」 開催報告

「万次郎トレイル 土佐清水～フェアヘーブン」開催報告

今から180年前。1841年、万次郎たち5人は漁で悪天候により遭難し、漂着した太平洋上の小さな島でホイットフィールド船長に助けられました。生まれ故郷からアメリカへ。万次郎が辿ったトレイルを紹介するウェビナーを開催。未だコロナ禍のため、海外への渡航が自由にならない中、世界中から約300人がオンライン上に集い、ほんのひと時、時空を超えて、万次郎とホイットフィールド船長の故郷である高知県土佐清水市とマサチューセッツ州フェアヘーブン市への旅を通じた交流となりました。



開催時間：5月13日（木）午前8時（アメリカ東部時間5月12日（金）午後7時）～

参加人数：292名（アクセス拠点：アメリカ132人、日本110人、カナダ2人、オーストラリア、プエルトリコ、英国、台湾、他）

主催：CIE-US、CIE

司会進行：CIE-US 理事 デビッド・ジェーンズ氏 ゲストスピーカー：ジェリー・ルーニー氏、ジェイソン・サルディナ氏



CIE-US 理事
ディビッド・
ジェーンズ氏

ホイットフィールド船長と万次郎が180年経った今日でも当人たちがこんなにも話題となっているとは想像もしていなかったでしょう。

司会進行役のジェーンズ氏により、国際草の根交流センター及び万次郎とホイットフィールド船長の友情を記念した両国の友情を育む日米草の根交流サミットの紹介に続き、CIE・CIE-USを代表して中濱智子様の訃報に対するメッセージが届けられました。

お悔みのメッセージ

現在 CIE 評議員でもあります万次郎直系 5 代日子孫の中濱京さんのお母様、中濱智子様が 4 月下旬にご逝去されましたことに、心よりご冥福をお祈りします。

智子様は万次郎子孫 4 代日中濱博氏と結婚し、3 人の娘とその孫に恵まれました。代々に渡るホイットフィールド家子孫たちとの草の根交流は日米交流の重要な遺産です。彼女の貢献と、彼女の子供たちがこの偉大な遺産を引き継いでいるという事実に感謝します。

万次郎の生まれ故郷 土佐清水

土佐清水市在住のサルディナ氏は、生涯「万次郎」「ジョン万」「中濱万次郎」と3つの名前で呼ばれた、万次郎が生まれてから漁に出るまでの「万次郎」時代のエピソードと故郷の土佐清水を紹介しました。



ジェイソン・サルディナ氏

マサチューセッツ州出身。10年前にALT(外国語指導助手)として土佐清水市に配属。現在は同市観光商工課に勤務。土佐清水市の「美しい自然・美味しい食・やさしい人」に魅力を感じている。

■ 土佐清水について

高知県西部、駅はなく、東京からは時間的に最も遠い所と言われるが、黒潮の豊かな海と山の自然に恵まれたとても魅力のあるところ。

土佐清水市観光ビデオ

<https://www.city.tosashimizu.kochi.jp/kanko/11508.html#1>



■ 万次郎 土佐清水からアメリカへ

1827年 万次郎は土佐清水の中浜にある家で生まれました。9歳の頃父を亡くし、奉公先で米臼に砂利を入れると早く米を研げると機転を利かすも、主人に叱られて逃げ出した。



宇佐
USA

漁師の下働きとして仲間5人と宇佐「USA」港から漁に出て、嵐で黒潮に流されるが、その年の黒潮の大蛇行によって、運良く鳥島に漂着できた。

動物も植物も乏しい無人島に漂着し、「決してあきらめない」と仲間を勇気付けながら暮らすこと143日、ホイットフィールド船長の捕鯨船ジョン・ハウランド号によって無事救助された。「1841年6月27日 日曜日 島が見える。この島にはウミガメがいるかどうか探するために、午後1時に2隻のボートを降ろす。島に疲れ果てた5人を発見し、本船に連れてきた。死ぬほどお腹すいている以外、彼らから何も理解することはできなかった。」とこの日、船長の航海日誌には記されている。

船は捕鯨を続けながら立ち寄ったハワイのホノルルで、わずか14歳の万次郎は、仲間と別れ、ホイットフィールド船長について、たった一人で日本語が通じないアメリカへ渡る決心をした。



万次郎関連団体情報

「第6回ジョン万次郎英語弁論大会」開催案内&参加者募集

土佐ジョン万会では全国の中学生と高校生を対象に、2015年より「ジョン万次郎英語弁論大会」を毎年開催して参りましたが、昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、大会の開催中止を判断致しました。現在においても全国的にも感染拡大が収まらない状況ですが、一日でも早く新型コロナウイルスの終息を願いつつ、どのような困難にも諦めず、自分の夢に向かって挑戦し続ける精神である「ジョン万スピリッツ」を掲げ、「第6回ジョン万次郎英語弁論大会」を下記の日程で開催することとなりました。募集要項及び応募申込書は当会ホームページよりダウンロードしてください。



日時：令和3年8月7日（土）10:00～16:00

場所：オーテピア高知図書館4階ホール（高知県高知市追手筋2-1-1）

申込締切り：令和3年7月30日（金）

備考：新型コロナウイルスの感染状況によって、大会の内容を変更する場合があります

新刊紹介

『ジョン万次郎 琉球上陸の軌跡』神谷良昌 著

米国と日本で活躍したジョン万次郎を著者・神谷良昌さんは、長年にわたって調査研究を重ねてきた。万次郎は、命の恩人であるアメリカ捕鯨船員のため、日本の開国に使命感を持って帰国計画をした。その時、日本に帰る突破口として琉球上陸を果たしたのはなぜか。当時のハワイ英字新聞「THE FRIENDO(ザ・フレンド)」など貴重な資料や文献をもとに琉球上陸の真相に初めて迫った。



琉球新報社発行
価格2145円(税込)

万次郎第2の故郷 フェアヘーブ

ルーニー氏は、万次郎の「ジョン万」時代、ジョン・ハウランド号で到着したフェアヘーブの街を自身が撮影・編集したビデオで紹介しました。



ジェリー・ルーニー氏
ホイットフィールド・万次郎友好協会 (WMFS) 会長
ルーニー氏は日米草の根交流サミット後のポストサミット・オブ
ショナルプログラム・フェアヘーブでのホームステイプログラ
ムのキーパーソンとしてCIEに貢献。

■ 万次郎からジョン万へ

救助された万次郎ら5人とジョン・ハウランド号の船員
たちはやがて名前を呼びあうようになるが、船員たちには「まんじろう」と言い
にくい。そこで、船長は船の名前をとり「ジョンマン」と呼ぶようになった。もう一人、
小舟の船長であった筆之丞も、船員が呼びにくいと気づき、叔父の名前の「伝
蔵」と自ら名乗ることになった。

■ 万次郎の面影を残すフェアヘーブ

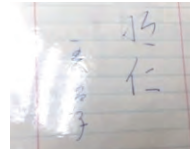
1843年 万次郎は長い航海のゴール、歴史ある小さな街、フェアヘーブに到
着する。ビデオは当時の街の有力者、ヘンリー・ロジャーズ氏が寄贈した施設が
並ぶ、街の中心地、万次郎にゆかりのあるユニテリアン教会が見える、市庁舎と
ミリセント図書館前の通りからスタート。



◎1904年新市庁舎の完成時にスピーチを行ったロ
ジャーズ氏の親友サミュエル・クレメンズ(マーク・トウ
エイン)の手書きのスピーチ原稿が図書館入り口に展示さ
れている。

ペンネーム「マーク・トウエイン」の由来

サミュエル・クレメンズは一時期ミシシッピ川の蒸気船で働いていました。船が安全に運行す
るには、少なくとも水深が2ファゾム(1ファゾム=6フィート≒1.8メートル弱)が必要で、乗組員た
ちは船の側面の2本の計測ラインを読み、2本目のラインが水面につくと「マーク・トウエイン(2
本目のマーク)」と叫んだそうです。これなら、覚えてもらいやすいだろう、と採用したそうです。



◎様々な有名人の記帳が残る、歴史ある『訪問者サイン
帳』：マーク・トウエイン=サミュエル・クレメンズ、万次
郎の長男、東一郎がフェアヘーブへ寄贈した刀を
届けた石井菊次郎駐米大使(1918年)、第30代ア
メリカ大統領カルヴィン・クーリッジ、当時の明仁皇太
子と美智子皇太子妃(1987年)のサインが残されている。



◎図書館内には万次郎の展示スペースが常設されて
おり、そのショーケースには東一郎とその家族写真、
東一郎から送られた万次郎の日本刀(盗難のため展
示品は、日本人教授より寄贈されたもの)、1870年万
次郎がヨーロッパへ向かう前に訪問した際のコインなどが展示されている。



◎万次郎が16歳から通った最初の学校、オールド・ス
クールには「John Mung(ジョン万)」とサインされ
た万次郎が書いた筆記体のアルファベットや、漂流
中の絵などが残されている。



ホイットフィールド船長の家
ホイットフィールド・万次郎博物館

◎1843年5月7日、万次郎のアメリカでの生活、ホイットフ
ールド家でのホームステイが始まった。

◎2008年にホイットフィールド船長の家が売られることにな
った際、故日野原重明博士らの賛同により集められた寄付に
よって購入・修繕された家は、フェアヘーブ市に寄贈され、
現在はWMFSが管理・運営している。

ホイットフィールド・万次郎友好協会ウェブサイト <https://whitfield-manjiro.org/>
万次郎トレイルのパンフレットと地図もダウンロードできます。

Q&A セッション(抜粋)

Q お二人が万次郎に興味をもったきっかけは?

ジェyson

マサチューセッツ大学(UCMA)ダートマス校に通っ
ていた頃、日本に興味を持っていたので、フェアヘ
ーブでのジョン万祭に参加したのが私と万次郎との
最初の出会いです。その後、JETプログラムを通じて
ジョン万次郎の故郷である土佐清水市で働くこと
になり、縁を感じることができました。ここでは、万次郎
と彼のスピリットや経験、冒険について学びました。

ジェリー

独身の頃、2カ月間のヨーロッパへの旅が、結局3年
半をかけて31か国をスクーターで回り、最後に日本
へ寄り帰国しました。そのスクーターは今もガレージ
にあり、現役です。

帰国後、日本で会った教会の司祭とその関係者に故
郷で会ったことにより、ニューベッドフォードの教会で
子ども向けの多言語対応の仕事に誘われます。その
仕事場にいた素敵な女性こそ、私の妻となった
Ayakoです。Ayakoは聖心のプログラムでUCMA
ダートマス校に来ていましたが、卒業後帰国せず私
と結婚し、50年を迎えました。彼女は1987年に土佐
清水市の姉妹都市協定に署名した代表団の一員で
あることから、WMFSの設立のために私を巻き込み、

私も万次郎とホイットフィールド船長の友好を伝える
活動を28年間会長として務めています。

Q 万次郎はどのように英語を習得できたので しょう?



万次郎はとても好奇心旺盛な性格で、捕鯨船で
マストの頂上にいる船員が何かを叫ぶと、「何?」
「どういう意味?」と聞き、船長はじめ船員たちも万
次郎に教えたのだと思います。ハワイを離れて、ここ
フェアヘーブへ戻るまでに2年もかかっているの
で、その間にABCは既に習得していたのだと思
います。船上で覚えた英語は、恐らく行儀の悪い言葉
もあったと思います。

学校へ行き始めると、隣人でもあり担任でもあった
エレンの姉妹から個別授業も受けていました。

Q 現代社会においても非常に重要な課題でも ある人種差別に関連して、ホイットフィールド 船長が万次郎を連れて行った教会での万次 郎に対する差別についてお話しください。

船長が長年通っていたフェアヘーブ最大の船
長自身の教会へ最初に万次郎を連れて行き、船長
の家族と一緒に座り礼拝を受けました。礼拝後、教
会の長老から、万次郎を後ろの黒人の席に座らせ
るべきだと指摘されました。船長はもちろんそれ
を受け入れず、ユニテリアン教会が万次郎を平等に
扱う教会であると探し出し、それ以降ユニテリアン
協会に通うようになりました。

Q 万次郎なら今日14歳の子供たちにどんなア ドバイスをすると思いますか?

ジェリー

私の観点からは「自分自身であれ」だと思います。自身
の経験から、自身に問いかけ、周囲の人たちとの関係
性の中で自身の立場を見極めることができたからこ
そ、万次郎はハワイ、そしてアメリカへと渡り、全く新しい
人生を手に入れることができたのだと思います。

ジェyson

ジョン万スピリット「自分自身に挑戦」「自分自身で決
断」「決してあきらめない」だと思います。この3つは私
の人生の教訓です。

参加者からの声(抜粋)



万次郎の二つの故郷への訪問と、万次郎の経験をさらに詳しく知る
ことができ、素晴らしい体験ができました。



素晴らしいプログラムをありがとうございました。当時主人が駐日
アメリカ大使館公使を勤めていたこともあり、第一回の日米草の根
交流サミットの立ち上げに関わりましたが、土佐清水へも訪問しま
したが、確かに、日本滞在中に出かけたところよりも遠かったと覚えて
います。(中略)ホイットフィールド家と中濱家が長きに渡り価値
ある交流をこのように分かち合えることは素晴らしいことだと思
います。



土佐清水やフェアヘーブの学校や街並みを訪ねた事を思い出し、
とても懐かしく、楽しく拝見しました。



子供の頃、万次郎のレコードをよく聞いていました。その物語に
とてもワクワクした事を覚えています。素晴らしいプログラムを
ありがとうございました。



前はローゼンバック博物館(フィラデルフィア)からの中継、
今回はフェアヘーブと土佐清水市。万次郎の時代から比べると、
地球はとても狭くなりましたね。ジェysonさんも洪かった、ルー
ニーさんも若く元気そうで何よりでした。

寄附協賛企業一覧 (五十音順) List of Corporate sponsors of CIE Japan

株式会社アイシン
AISIN CORPORATION

愛知製鋼株式会社
AICHI STEEL CORPORATION

株式会社ECC
ECC Co., Ltd.

株式会社ジェイテクト
JTEKT CORPORATION

全日本空輸株式会社
All Nippon Airways Co., Ltd.

ダイキン工業株式会社
Daikin Industries, Ltd.

株式会社デンソー
DENSO CORPORATION

株式会社ドトールコーヒー
Doutor Coffee Co., Ltd.

豊田合成株式会社
TOYODA GOSEI CO., LTD.

トヨタ自動車株式会社
TOYOTA MOTOR CORPORATION

株式会社豊田自動織機
Toyota Industries Corporation

豊田通商株式会社
Toyota Tsusho Corporation

トヨタファイナンシャル
サービス株式会社
TOYOTA FINANCIAL SERVICES
CORPORATION

トヨタ紡織株式会社
TOYOTA BOSHOKU
CORPORATION

株式会社ニフコ
Nifco Inc.

日野自動車株式会社
Hino Motors, Ltd.

深田電機株式会社
FUKADA DENKI

富士通株式会社
Fujitsu Limited

ブラザー工業株式会社
BROTHER INDUSTRIES, LTD.

三井住友海上火災保険株式会社
Mitsui Sumitomo Insurance
Company, Limited

株式会社三井住友銀行
Sumitomo Mitsui Banking
Corporation

三菱商事株式会社
Mitsubishi Corporation

明治安田生命保険相互会社
Meiji Yasuda Life Insurance Co.

公益財団法人森村豊明会
MORIMURA HOUMEIKAI
FOUNDATION

東京海上日動火災保険株式会社 / パナソニック株式会社 / 矢崎総業株式会社

Tokio Marine & Nichido Fire Insurance Co., Ltd. / Panasonic Corporation / Yazaki Corporation

法人賛助会員一覧 Corporate member

明治安田生命保険相互会社
Meiji Yasuda Life Insurance Co.




公益財団法人ジョン万次郎ホイットフィールド記念
国際草の根交流センター

John Manjiro Whitfield Commemorative
Center for International Exchange

〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-12-18 グランアックス麹町 602
TEL : 03-3511-7171 FAX : 03-3511-7175

GRAND AXE 602 2-12-18 Koujimach, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0083, Japan
TEL : +81-03-3511-7171 FAX : +81-03-3511-7175
Email : manjiro@manjiro.or.jp URL : <http://www.manjiro.or.jp>

A young girl with long dark hair, wearing a white headband and a pink dress with a white geometric pattern, is smiling and looking back over her shoulder. She is in a busy outdoor market with various stalls and people in the background, some of which are blurred. The lighting is bright and natural, suggesting daytime.

彼女の名前はクロエ。
アジアの小さな町で暮らしています。
まだ誰にも言っていないけれど、
将来は、獣医さんになりたいそうです。

そんな女の子の毎日に、
私たちの仕事は役立っているだろうか。
三菱商事は、そんなことを考えます。
彼女の未来を考えることは、
この世界の未来を
考えることにつながっている。
そう思うのです。
仕事広がるほど、複雑になるほど、
その先にある一人の幸せを想う。
私たちは、三菱商事です。

世界とひとりのために。

Japanese Hospitality Wherever You Fly

